

グラフィック社製 SilhouetteCameo2をCTグラフィティMで動作させる場合の注意事項

グラフィック社製カッティングプロッタ「SilhouetteCameo2」をCTグラフィティMで動作(カット)させる事は可能ですが、2015年2月現在、以下の注意点が御座います。(CTグラフィティVer.1及びVer.2は非対応)

■事前の準備について

本体附属CD-ROM「SilhouetteStudio」に収録されているドライバソフトウェアを先にインストールしておく必要があります。「コンピューター」を開いて、CD-ROMアイコン上で右クリックし、「開く」をクリックして内容を表示して下さい。「Drivers」フォルダの中にドライバソフトウェアが収録されています。各フォルダ内にセットアップファイルがありますので、実行して下さい。

■制限について

・最大カット幅制限

SilhouetteCameo2は、最大295mmまでカット可能ですが、CTグラフィティの仕様上、連続カットモードでは最大270mm幅までのカットとなります。詳しくは下記設定方法をご覧ください。但し、分割カットモード時のみ最大幅のカットが可能です。

・プリント&カットが出来ません。

SilhouetteCameo2用コントローラーソフトが配布されておりません。従って、プリント&カットに必要なトンボ読み取り操作が行えない為に、CTグラフィティでのプリント&カットが出来ません。プリント&カット作業を行いたい場合は、付属ソフトのSilhouetteStudioで作業して下さい。

・カット設定がソフト上から行えません

SilhouetteCameo2用コントローラーソフトが配布されておりません。従って、カット圧やカット品質・速度の設定は、SilhouetteCameo本体の操作パネルで行う必要があります。設定方法はSilhouetteCameo本体のタッチパネルにて設定します。右記手順を参照の上作業を行うようにして下さい。尚、カット設定を事前に行うにはUSBメモリが必須となります。

■CTグラフィティの各種設定について

○仮想デバイスの設定

CTグラフィティM付属のセットアップマニュアルの第3章に記載されている「仮想デバイスの設定」はSilhouetteCameo2の場合、クラフトロボ用の設定がそのまま適用できますので付属マニュアル通りに設定して下さい。(クラフトロボをSilhouetteCameo2に読み替えて下さい。)

○用紙設定及びカット(連続カット)ダイアログの設定

SilhouetteCameo2では、305mm幅のシート使用時に295mm幅のカットが可能です。CTグラフィティ使用時において、連続カットモード時のみカット幅に制限がありますので、下記の設定でご使用下さい。

・用紙設定について

連続カットモード使用時は必ずファイルメニュー内の「用紙設定」を「ユーザー定義サイズ」に設定した上で、下記用紙設定に変更してご使用下さい。

◆用紙幅:270mm 用紙長:3000mm以内の必要な長さ(最大3mまで)

※SilhouetteCameoでは、220mm幅のシートも使用可能です。

220mm幅シートをご使用の場合は用紙幅を190mmに設定して下さい。

・カット(連続カット)ダイアログの設定について

カットボタンクリック後に表示される「カット(連続カット)」ダイアログについては必ず以下の設定にした上で、「OK」をクリックしてカットを実行して下さい。



◆配置枠内

用紙幅:280mm

配置間隔:縦5.00mm 横5.00mm

個数:1

移動量:X 0.00mm Y 0.00mm

カット実行時は、「カット(連続カット)」ダイアログボックス左下あたりに表示されている「コントローラーを使用しない」チェックボックスに必ずチェックを入れて下さい。チェックが外れている場合、カットが実行されませんのでご注意ください。

※チェックが外れている場合、SilhouetteCameo2用コントローラーを呼び出せない為、処理が途中で破棄されてしまいます。

■SilhouetteCameo2本体でのカット条件設定方法

2015年2月現在、SilhouetteCameo2用のコントローラーソフトが配布されていない為、カット圧やカット速度の各種設定がパソコン上で行えません。SilhouetteCameo2本体で設定を行います。CTグラフィティを使用してカットする場合、SilhouetteCameo2本体右側面のUSBメモリ専用のUSBポートへUSBメモリを接続しておいて下さい。USBメモリを接続していない場合、本体タッチパネルでの設定が行えません。

1.用紙(素材)をSilhouetteCameo2にセットして下さい。用紙のセット方法はSilhouetteCameo2のマニュアルをご覧ください。

2.用紙セットが完了すると、レディ画面になります。本体USBメモリ専用USBポートにメモリが挿入されている場合、本体タッチパネルに「USBを参照」が表示されますのでタッチしてメニューに入って下さい。

3.USBメモリ設定画面が表示されますので、「カット設定」をタッチして下さい。

4.カット設定画面が表示されます。▲又は▼をタッチして、カットする予定の素材を表示して、素材名をタッチして下さい。以下、ビニール(塩ビシート)を例に解説します。

5.詳細設定画面が表示されます。カット圧「厚み」、カット品質「速度」、刃出し量、ダブルカット、オーバーカットをそれぞれ設定して下さい。ダブルカットは厚物素材カット時に確実にカットする必要がある場合、同じ線を2回カットしたい場合にONにします。オーバーカットはONにすると、一部の角を構成する直線距離を長めに切ることでカットの仕上がりをキレイにします。オーバーカットとダブルカットは通常OFFにして下さい。設定が終わったら、「OK」をタッチします。

6.USBメモリ設定画面に戻ります。左矢印(←)をタッチしてレディ画面に戻って下さい。

7.レディ画面に戻りましたら、CTグラフィティの「カット」をクリックして、配置設定が正しく行われている事を確認して「OK」をクリックして下さい。設定したカット条件でカットが開始されます。

【MEMO】

カスタム以外の設定はカットを1回行うごとに設定内容がクリアされます。よく使う設定がある場合は、カスタムに設定を登録しておくとう便利です。

